

# 令和8年度当初予算の概要 「みんなでつくる 笑顔と未来」をめざして

稲城市の令和8年度当初予算が、令和8年市議会第1回定例会で可決成立しました。令和8年度当初予算における主要事業を紹介します。  
財政課 財政係

## 子育て・教育・文化

### 育ち・学びを通じてだれもが輝けるまち 稲城

#### ●乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)…4,535万円

令和7年度から開始した、保護者の就労要件等を問わずに対象児童が幼稚園・保育所等を利用できる「こども誰でも通園制度」を、令和8年4月から「こども誰でも通園制度」として実施します。

#### ●産婦及び1カ月児健康診査事業…743万円

妊婦が安心して出産できるよう、新たに健診費用を助成し、経済的負担の軽減及び産後をフォローします。

#### ●稲城サイエンス特例校の開設…71万円

理科教育の充実のため、城山小学校を「稲城サイエンス特例校」とし、サイエンス教室を試行実施すると共に、令和9年度に向けて特別な教育課程等の作成準備を進めます。



## 保健・医療・福祉

### だれもが地域で健やかに暮らせるまち 稲城

#### ●市立病院無料送迎便(ワゴン車)の運行…1,729万円

受診者のアクセス向上及び受診者確保のため、稲城駅・市役所・市立病院間を往復する無料送迎ワゴン車の運行を開始します。

#### ●認知症高齢者グループホームの整備…1億5,048万円

「稲城市地域包括ケア計画」に基づく認知症高齢者グループホームの整備に係る補助を行います。

#### ●胃がん検診及び肺がん検診の検診方法の見直し…2,434万円

がんの早期発見と早期治療による死亡率減少等につなげるため、胃がん検診はエックス線検査から胃内視鏡検査に変更します。肺がん検診は低線量胸部CT検査に加えて胸部エックス線検査を追加し、選択できるようにします。



## 環境・経済・観光

### 水と緑につつまれ 活力あふれる 賑わいのまち 稲城

#### ●粗大ごみインターネット受付にオンライン決済機能の追加…396万円

粗大ごみWEB受付予約システムにオンライン決済機能を追加し、利便性の向上を図ります。

#### ●公民連携による市内周遊促進事業…693万円

民間の集客施設のオープンにより、今後市への来訪者の更なる増加が見込まれることから、稲城市観光協会・読売巨人軍・よみうりランドと連携し、人流データやデジタル技術の活用により、効果的な事業展開や周遊促進策につなげ、地域の活性化を図ります。

#### ●稲城市制施行55周年記念オリジナルナンバープレートの作成…182万円

市制施行55周年を記念し、市の魅力を広くPRすると共に、市への愛着が深まるよう、原動機付自転車等のナンバープレートのデザインを公募し、オリジナルデザインのナンバープレートを作成します。



## 都市基盤整備・消防・防犯

### 安全でだれもが安心して快適に暮らせるまち 稲城

#### ●若葉台駅東土地区画整理事業調査に係る補助金…2,000万円

令和7年度に組合設立準備会が結成されたことから、組合設立準備に係る費用の一部を補助することにより、土地区画整理事業化への促進を支援します。

#### ●鉄道駅ホームドア整備事業補助金(稲城駅)…2,500万円

京王電鉄(株)が稲城駅にホームドアを設置するにあたり、「稲城市鉄道駅ホームドア整備事業補助金交付要綱」に基づき、補助を行います。

#### ●災害用トイレカー整備事業…934万円

災害時の避難所における衛生的なトイレ環境を確保するため、災害用トイレカーを整備します。



## 市民・行政

### みんなでつくる 持続可能な市民のまち 稲城

#### ●稲城マイナンバーカードセンターの開設…8,273万円

デジタル社会の実現に向けたマイナンバーカードの普及促進と市民サービスの向上を図るため、稲城マイナンバーカードセンターを稲城駅前開設します。

#### ●戸籍証明書のコンビニ交付開始…6,364万円

コンビニ交付サービスを拡大し、交付対象に戸籍証明書を追加します。

#### ●WEB口座振替受付サービス導入…1,280万円

市税及び国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、学童クラブ育成料の納付における口座振替の登録申込において、オンラインによる口座振替の申し込みを開始します。



## 令和8年度予算

令和8年度一般会計の予算は、477億6,100万円で、前年度に比べて17億800万円、3.7%増加し、予算規模は過去最大となりました。

### 一般会計

# 477億6,100万円

### 一般会計と4つの特別会計・2つの企業会計の総額

# 800億987万円

会計名称	予算額	前年比	
一般会計	477億6,100万円	3.7% ↗	
特別会計	国民健康保険事業特別会計	78億6,491万円	△1.6% ↘
	土地区画整理事業特別会計	25億9,948万円	△9.9% ↘
	介護保険特別会計	68億 803万円	5.2% ↗
	後期高齢者医療特別会計	26億8,477万円	13.2% ↗
企業会計	下水道事業会計	33億 834万円	△8.5% ↘
	病院事業会計	89億8,334万円	△8.2% ↘
合計	800億 987万円	1.1% ↗	



▲予算書



▲予算概要

## 市長コラム

No.170

### 令和8年度当初予算

第一回市議会定例会で本年度の当初予算が可決成立しましたので、概要をお伝えします。

令和8年度当初予算は、昨年8月に定めた予算編成方針に沿って原案の作成を進めてきました。日本経済は穏やかに回復基調を維持し令和6年度には名目GDPが初めて600兆円を超え、賃金上昇率も33年ぶりの高水準に達する等明るい兆候が見られます。一方、物価上昇が個人消費を抑制し、米国の追加関税措置が景気を下振れさせる懸念もあります。政府は「経済財政運営と改革の基本方針2025」において、海外では自国第一主義や権威主義的国家台頭により国際秩序が変化しつつあり、国内では頻発する自然災害への防災・減災対策、老朽化したインフラ保全、経済安全保障の確立等強靱な経済構造を作るための課題が山積しており、官民が連携して我が国経済の持続的成長・国民生活の豊かさ向上の実現を目指すこととしています。

こうした状況を踏まえ、東京都では令和8年度予算案が策定され、いずれも過去最高額を更新しました。稲城市においては、市税収入が堅調な伸びを示す一方で、物価・人件費上昇の影響を受けて多額の歳出超過となり、各部署からの当初要求では歳出総額が歳入総額より約61億4千万円より減少したものの、困難な予算編成であることに変わりありません。

市では、①健全財政の維持・第5次長期総合計画の実現・持続可能な行政運営、②物価上昇・社会情勢の変化への対応、③震災や豪雨災害から市民を守る防災減災対策、④受益者負担の見直し・新たな財源確保・施策の優先順位付けと見直しの4点を基本として予算編成に取り組みしました。令和8年度一般会計予算は対前年度3.7%、17億800万円増の総額477億6,100万円で、4年連続で過去最大規模となりました。

歳入では、納税義務者数・給与所得の増による個人市民税の増や新築家屋の増による固定資産税の増等の要因により市税総額が3.7%、約6億5千万円の増となりました。歳出では、人件費が増、民間保育所・民間学童クラブ等の運営委託・障害介護給付費等により扶助費が増、市立図書館指定管理料、街路樹剪定及び草刈等業務委託料・橋梁等長寿命化定期点検業務委託料等により物件費が増、下水道会計負担金及び補助金・学校給食費保護者負担補助金等に

た。本年度の主な工事は、多3・4・12号読売ランド線道路改良、多7・5・3号線道路新設、京王・よみうりランド駅南口駅前広場整備、吉方公園整備、稲城第三小学校校舎建替、中学校特別教室空調設備設置等で、これらを含めた工事関連経費の総額は約32億2千万円となります。次に政策課題ごとの特徴的な予算を紹介します。子育て支援関連

産婦及び1カ月児健康診査費用を助成します。昨年度試行実施した「こども誰でも通園制度」を本格実施します。第四小学校・第六小学校の学童クラブを民営化し、南山区学童クラブの待機児童緊急対策で定員拡大します。吉方公園の再整備事業では既存部分改修の第二期工事を実施します。保健・医療・福祉関連

要介護高齢者等へ24時間在宅診療体制を構築してきた稲城市医師会に対する都補助が打ち切られた後も市が継続支援します。ICTを活用した軽度認知症のセルフチェックシステムを導入し早期発見と機能維持改善を図ります。胃がん検診はエックス線検査から胃内視鏡検査へと方法を改め、肺がん検診は従来のCT検査に胸部エックス線検査方法を加え選択できるようにします。押立地区に認知症高齢者グループホームを開設します。生活保護世帯にエアコン設置費用を緊急支給します。発達支援センターの相談員を増強します。スマートフォン等を利用した遠隔手話通訳サービスを導入します。障害者の社会参加や就労が促進されてきた情勢を踏まえ心身障害者福祉手当・特殊疾病患者見舞金の制度を見直します。教育関連

城山小学校を「稲城サイエンス特例校」に指定し理科教育を充実し、同校の空き教室を活用して、学校の実用分室を開設し不登校児童生徒の環境整備をします。稲城第五中学校に稲城チャレンジクラス(不登校対応校内分教室)を設置し、不登校生徒を支援します。中学校で部活動指導員の任用・外部指導員の充実を図り、教職員の働き方改革を進めます。城山体験学習館を中央図書館交流エリアとして再整備し、iプラザ図書館を除く市立図書館5館に学習スペースを拡充します。教育相談事業の一部を委託し相談件数の増加・内容の複雑化に対応して体制を強化します。防犯・防災・減災関連

コミュニケーションを活用し平時及び災害時の情報発信を強化します。第三の少年消防クラブを新設し、そのうちから防災意識の向上を促します。平成27年に導入した救急車を最新の資機材を備えた新車に入れ替え、旧車両はオークションで高値売却を目指します。なお、令和8年度当初予算とは別に最近の物価高騰対策として、令和7年12月26日に専決処分した令和7年度一般会計補正予算(第6号)によりプレミアム付き商品券の発行及び物価高騰への対策を講じております。また、令和8年度当初予算と同時に第一回市議会定例会に上程した令和7年度一般会計補正予算(第6号)によりプレミアム付き商品券の発行及び物価高騰への対策を講じております。



稲城市長 高橋 勝浩



▲将棋イベント



▲少年消防クラブ